

令和 6 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

まちづくり目標	輝くまち	政策名	魅力発信と交流のまちづくり						
施 策 No.	22	施 策 名	観光の振興						
主管課名	商工観光課								
関係課名	企画政策課、情報広報課、地域協働課、農林水産課、生涯学習・スポーツ課、埋没林博物館、水族博物館								
10年後の 目指す姿	地域の魅力が広く国内外へ発信され、魚津市の認知度が高まり、観光客が増加しています。								
施策の現状 及び課題	現 状	・魚津まつりなど、大勢の人が来場する観光イベントを年間通じて開催しています。また、観光誘客のための出向宣伝を行っています。 ・観光客の受け入れ体制充実のため、観光協会の運営支援や観光スポットの整備を行っています。 ・近隣自治体と連携し、主に海外からの観光誘客促進に取り組んでいます。							
	課 題	・観光客のニーズを把握して受け入れ体制を整備し、来訪者の満足度を高める必要があります。 ・観光振興事業を効果的に実施するため、様々なデータを分析・活用する必要があります。 ・広域観光の情報を効果的に発信し、誘客に結び付けることが期待されています。							
施策を進めるた めの役割分担	行 政	・観光資源の磨き上げと新たな地域資源の発掘に取り組みます。 ・観光PR活動をはじめ、ホームページや観光ガイドなど情報インフラの整備を促進します。 ・インバウンドに対応した受け入れ体制を充実させます。							
	市 民 ・ 事 業 所	・地域の観光資源に誇りを持ち、自ら情報発信します。 ・観光客におもてなしの心をもって接します。							
目指す姿の実 現のための取 組 (基本事業)	基本事業①	地域資源のブランド力向上							
	基本事業②	地域の魅力発信体制の整備							
	基本事業③	イベント・受け入れ体制の充実							
	基本事業④	広域観光ネットワークの振興							
施策の トータルコスト	区 分		単位	3年度実績	4年度実績	5年度実績	6年度実績	7年度実績	8年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	10 (10)	10 (10)	9 (9)	9 (9)		
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	4 (4)	3 (3)	3 (3)	3 (3)		
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	3 (3)	3 (3)	3 (3)	3 (3)		
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	2 (2)	3 (3)	2 (2)	2 (2)		
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)		
	B. 事業費 (事務事業の事業費合計)		千円	106,422	166,166	141,066	112,991		
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	10,165	32,773	14,972	14,057		
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	7,874	4,674	9,236	9,580		
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円	82,962	122,155	110,659	83,549		
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円	5,421	6,564	6,199	5,805		
	C. 施策に携わる正規職員数合計		人	23	22	22	22		
	D. 事務事業に要する年間総時間		時間	7,500	9,600	9,800	9,700		
効 率 性 指 標	E. 人件費 (D×1時間あたりの平均人件費)		千円	29,423	37,210	38,769	39,809		
	F. トータルコスト (B+E)		千円	135,845	203,376	179,835	152,800		
	市民1人あたりにおける施策の G. 事業費 (定義式 : B／人口)		円	2,629	4,163	3,592	2,926		
	同 上 H. 人件費 (定義式 : E／人口)		円	727	932	987	1,031		
	同 上 I. トータルコスト (定義式 : F／人口)		円	3,356	5,095	4,579	3,957		
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	3,923	3,876	3,956	4,104		
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	40,477	39,919	39,274	38,617		

基本事業概要シート①

施策 No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名	①地域資源のブランド力向上		
基本事業の目的(意図)	観光資源の磨き上げを図ると同時に新たな地域資源を発掘し、魅力の向上に取り組んで魚津ブランドを創出します。また、観光資源の特徴を活かしながらネットワーク化し有効に活用します。		
令和6年度における 主な事業内容(活動内容)	【観光・物産宣伝事業】(施策22③再掲) ・「じゃんとかい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を行いました。また、国庫補助事業を活用し、たてもん祭りの特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取り組みました。 ・いいやま菜の花まつり(5/3・4・長野県飯山市)等に出展し、観光宣伝を実施しました。 【食泊連携事業】 「紅ズワイガニ」を軸とした飲食・宿泊プランを発信するLP(ランディングページ)並びに駅前を中心とした飲食店デジタルマップのリニューアルとプロモーション(WEB掲載、パンフレット2,000部作成・配布)を実施しました。 ・海の駅蟹気楼において、魚津漁業協同組合等と連携し、「魚津蟹騒動」を開催し、ベニズワイガニのPRに努めました。(11/16.17.2/22.23) 【産業観光推進事業】(施策26①、27①再掲) ・市内事業所の魅力を伝える産業観光ツアーについては、魚津商工会議所や観光協会等と連携しながら、8/24(参加者20人、参加企業4社)、3/8(観光協会主催・参加者20人、参加企業4社)計2回実施しました。 【ふるさと納税推進事業】(再掲) ・寄附の受付サイトなどを19から24に、また、返礼品を791品から922品に増やしました。		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
観光消費額(暦年)	百万円	7,301	4,194	7,423 4,354	7,300 5,814	7,700 6,228	8,100 7,058	8,500	(8年度8,880)
産業観光実施事業者数	箇所	5	0	6 0	6 14	6 14	6 8	7	10

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	令和6年度				評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)		
1	一般会計	○ 産業観光推進事業	159,000	123,500	35,500	0	A	商工観光課
2	一般会計	○ 観光・物産宣伝事業	12,591,000	11,739,214	851,786	0	A	商工観光課
3	一般会計	○ 食泊連携事業	2,200,000	2,194,500	5,500	0	B	商工観光課
4	一般会計	○ ふるさと納税推進事業(施策3①再掲)	(500,012,000)	(453,988,599)	(46,023,401)	(0)	A	企画政策課
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合 計			14,950,000	14,057,214	892,786	0		

基本事業概要シート②

施策 No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名	②地域の魅力発信体制の整備		
基本事業の目的(意図)	観光宣伝のため、様々な情報発信ツールを特性に合わせて効果的に活用します。また、新しい生活様式を踏まえた上で、観光客のニーズに合わせた観光ガイドや観光コースの充実を図ります。		
令和6年度における 主な事業内容(活動内容)	【シティプロモーション事業】(再掲) ・魚津の情報を掲載したリーフレット(UOペーパー)を作成、県外の魚津ゆかりの方々や企業へ配布し、専用ホームページの運用などを行いました。 ・シティプロモーション動画(魚津四季)をSNS等で配信しました。 【受入体制整備事業】(再掲) ・観光協会及び観光案内所の支援を行うとともに、蟹気楼展望地での清掃員・解説員の配置を行い、観光PRを実施しました。 【インバウンド等推進事業】(施策22④再掲) ・交流・提携の可能性のある台湾の2自治体(新北市板橋区、苗栗県)と「教育」「観光」「産業」の3分野で交流事業を実施しました。 (実施内容) 魚津産業フェア(〇〇魚津)等の出展 新北ランタンフェスティバル(2/6~8)参加 東部中学校と板橋国民中学校とのオンライン交流 ・台湾・香港向けの魚津市情報掲載記事の作成、発信等を実施しました。 【広域観光連携事業】(再掲) ・にいかわ観光圏協議会事業として、ツーリズムEXPO(9/26~29)や台湾(10/1~5)、シンガポール(11/19~23)でのセールスコール、北陸デスティネーションキャンペーン(10/5.6オープニングイベント)他に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
観光客入込数(暦年)	千人	1,536	881	1,557 923	1,536 1,235	1,567 1,289	1,598 1,315	1,630	1,700 (8年度1,663)
魚津市観光協会HPアクセス数(年度)	千件	314	125	240 123	321 221	328 283	335 307	342	(8年度350)

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	令和6年度				評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)		
1	一般会計	○ インバウンド等推進事業	6,700,000	6,700,000	0	0	A	商工観光課
2	水族館事業特別会計	水族博物館広告宣伝事務	1,862,000	1,452,740	409,260	0	-	水族博物館
3	一般会計	埋没林博物館観客誘致事業	2,532,000	1,427,566	1,104,434	0	-	埋没林博物館
4	一般会計	○ シティプロモーション事業(施策2①再掲)	(952,000)	(950,622)	(1,378)	(0)	B	情報広報課
5	一般会計	○ 受入体制整備事業(施策22③再掲)	(88,719,000)	(82,151,698)	(6,567,302)	(0)	A	商工観光課
6	一般会計	○ 広域観光連携事業(施策22④再掲)	(6,738,000)	(5,805,000)	(933,000)	(0)	A	商工観光課
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合 計			11,094,000	9,580,306	1,513,694	0		

基本事業概要シート③

施策 No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名		③イベント・受け入れ体制の充実	
基本事業の目的(意図)		多くの人が集まり、交流し、賑わいが生まれる祭りや各種イベントを開催・支援します。また、観光案内サインやガイドの充実など満足度を高める受け入れ体制の整備を進めます。	
令和6年度における 主な事業内容(活動内容)		【受入体制整備事業】(施策22②再掲) ・観光推進体制組織強化事業 DMO(※)設立に向け、設立準備委員会を組織し、組織体制や事業内容の検討等を実施しました。(※DMO(Destination Management/Marketing Organizationの略)設立準備委員会(4回)、シンポジウム・セミナー(各1回)ワークショップ(4回) ・地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業による支援を実施しました。(宿泊施設1件、観光施設1件の改修、廃屋撤去1件) ・魅力的な旅行商品・サービス開発事業では、セミナー2回、8つの体験コンテンツ、2つのモデルコースを開発しました。これら観光商品については、魚津市観光協会へ委託し、昨年度導入したJTBの販売予約システムである「BOKUN」を活用し、一部オンラインで予約の受付・販売を実施しました。 【コンベンション開催支援事業】(再掲) ・市内で開催の県外宿泊者50名以上のコンベンション(学会、大会、合宿等)を主催した2団体に対し、県外宿泊者1名につき1,000円を支援しました。 【サイクリングを活用した賑わい創出事業】 ・レンタサイクル「みらくる」の貸出管理(貸出ステーション4か所)や専用HPの運営管理を行い、計1,590台の貸し出しがありました。 【観光・物産宣伝事業】(再掲) ・「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」等に対し開催支援を実施しました。また、国庫補助事業を活用し、たてもん祭りの特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取り組みました。 ・いいやま菜の花まつり(5/3・4・長野県飯山市)等に出展し、観光宣伝を実施しました。	

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
観光満足度(年度)	%	63.7	54.3	64.5 71.4	64.8 50.7	65.2 52.2	65.6 56.6	66.0	70.0
延べ宿泊者数(暦年)	千人	295	178	395 190	295 219	301 227	307 263	314	323 (8年度320)

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	令和6年度				評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)		
1	一般会計	○ 受入体制整備事業	88,719,000	82,151,698	6,567,302	0	A	商工観光課
2	一般会計	○ サイクリングを活用した賑わい創出事業	1,549,000	1,397,685	151,315	0	B	商工観光課
3	一般会計	○ 観光・物産宣伝事業(施策22①再掲)	(12,591,000)	(11,739,214)	(851,786)	(0)	A	商工観光課
4	一般会計	○ コンベンション開催事業(施策3①再掲)	(3,500,000)	(847,000)	(2,653,000)	(0)	B	商工観光課
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合 計			90,268,000	83,549,383	6,718,617	0		

基本事業概要シート④

施策 No.	22	施策名	観光の振興
基本事業名	④広域観光ネットワークの振興		
基本事業の目的(意図)	広域観光圏での連携を強化し、魅力ある周遊ルートやモデルプランを作り、滞在型観光を促進します。また、様々な交流都市との観光相互連携活動を推進します。		
令和6年度における 主な事業内容(活動内容)	【広域観光連携事業】(施策22②再掲) ・にいかわ観光圏協議会事業として、ツーリズムEXPO(9/26～29)や台湾(10/1～5)、シンガポール(11/19～23)でのセールスコー ル、北陸デスティネーションキャンペーン(10/5.6オープニングイベント)他に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。(施策22②再 掲) ・北陸新幹線敦賀延伸に伴う魚津市観光プロモーション(3/8モニターツアー実施:参加者12名)を実施し、観光や特産品のPRを実施 しました。 ・とやま観光推進機構と連携し、新旅行造成タイアップ事業等を実施し、インバウンド向け体験型コンテンツ商品の造成等を実施しまし た。		

成果指標名	単位	実績値		目標値(上段)及び実績値(下段)					
		令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度 (中間目標値)	12年度 (目標値)
新川地域宿泊者数(暦年※滑川市は 含まず)	千人	704	396	845 395	702 529	712 600	722 653	733	774 (8年度743)
市内外国人延べ宿泊者数(暦年)	人	13, 503	2,696	22,000 1,113	5,000 739	13,500 6,314	14,000 11,173	14,500	24, 300 (8年度15,000)

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)								
No.	会計名	事務事業名	令和6年度				評価結果	担当課
			予算現額(円)	決 算 額(円)	予算残額(円)	うち次年度繰越額(円)		
1	一般会計	○ 広域観光連携事業	6,738,000	5,805,000	933,000	0	A	商工観光課
2	一般会計	○ インバウンド等推進事業(施策22②再掲)	(6,700,000)	(6,700,000)	(0)	(0)	A	商工観光課
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								
18								
19								
20								
21								
22								
23								
24								
合 計			6,738,000	5,805,000	933,000	0		

施 策 No.	22	施 策 名	観光の振興
令和6年度の 評価結果(基本事 業の成果を考 慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	【①地域資源のブランド力向上】 ◆令和6年度観光消費額は、70億5千8百万円(前年度比8億3千万円増)となりましたが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると2億4千3百万円の減となっており、未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。観光消費額を増加させるため、地域資源の磨き上げやブランド力の向上が必要です。 【②地域の魅力発信体制の整備】 ◆令和6年度「観光客入込数」は、1,315千人(前年度比26千人増となりましたが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると221千人の減となっており、未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。 ◆令和6年度「市観光協会のホームページアクセス数」は、307千件(昨年度比24千件増となりましたが、コロナ禍前の令和元年度と比較すると7千件減となっており、未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。 ◆X(旧Twitter)、Instagramを活用し観光PRを行っています。更に閲覧件数を増加させるため、投稿機会の増加や内容の充実を図る必要があります。 【③イベント・受け入れ体制の充実】 ◆受け入れ体制の充実や観光推進体制組織強化を図るため、DMOの機能を持つ組織の立ち上げが必要です。 ◆令和6年度の延べ宿泊者数は、263千人(昨年比36千人増)となりました。なお、コロナ禍の前の令和元年度と比較すると32千人の減となっており、未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。 ◆令和6年度の観光ボランティア会員数は、24名と前年度と同人数となっています。引き続き、観光ボランティアの増加に努める必要があります。 ◆魚津駅観光案内所の利用者については、令和6年度は、13,642人(前年度比41人減)となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると3,244人増となっています。今後も引き続き、観光案内所の充実を図っていく必要があります。 【④広域観光ネットワークの振興】 ◆新川地域(2市2町※滑川市を除く)の令和6年度の宿泊者数は、653千人(昨年度比5万3千人増)となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると5万1千人減少しており、未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。 ◆市内における外国人の令和6年度の宿泊者数は、11,173人(昨年度比4,859人増)となりました。なお、コロナ禍前の令和元年度と比較すると2,330人減となっております。未だコロナ過前の水準までには回復していない状況です。		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (令和6年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取組み内容を中心に記述)		
	【①地域資源のブランド力向上】 ＜食泊連携事業＞ ◆「紅ズワイガニ」を軸とした飲食・宿泊プランを発信するLP(ランディングページ)並びに駅前を中心とした飲食店デジタルマップのリニューアルとプロモーション(WEB掲載、パンフレット2,000部作成・配布)を実施しました。 ◆海の駅蟹気楼において、魚津漁業協同組合等と連携し、「魚津蟹騒動」を開催し、ベニズワイガニのPRに努めました。(11/16・17 2/22・23) 【②地域の魅力発信体制の整備】 ＜シティプロモーション事業＞ ◆魚津の情報を掲載したリーフレット(UOペーパー)を作成し、県外の魚津ゆかりの方々や企業へ配布し、専用ホームページの運用などを行いました。 ◆シティプロモーション動画(魚津四季)をSNS等で配信しました。 ＜インバウンド推進事業＞ ◆台湾との交流・提携に向け、交流・提携の可能性のある台湾の2自治体(新北市板橋区、苗栗県)のPRや交流事業を実施しました。 (実施内容) 魚津産業フェア(〇〇魚津)等の出展 新北ランタンフェスティバル(2/6～8)参加 東部中学校と板橋国民中学校とのオンライン交流 ◆台湾・香港向けの魚津市情報掲載記事の作成、発信等を実施しました。 【③イベント・受け入れ体制の充実】 ＜受入体制整備事業＞ ◆DMO(※)設立に向け、設立準備委員会を組織し、組織体制や事業内容の検討等を実施しました。(※DMO(Destination Management/Marketing Organization)の略)設立準備委員会(4回)、シンポジウム・セミナー(各1回)ワークショップ(4回) ◆地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業による支援を行いました。(宿泊施設1件、観光施設1件の改修、廃屋撤去1件) ＜観光・物産宣伝事業＞ ◆「じゃんとこい魚津まつり」や「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」をはじめ、「魚津の朝市」や「イルミラージュUOZU」に対し開催支援を実施しました。また、国庫補助事業を活用し、たてもん祭りの特別観覧席を設置し、祭りの収益化等に取組みました。 【④広域観光ネットワークの振興】 ＜広域観光連携事業＞ ◆にいかわ観光協議会事業として、ツーリズムEXPO(9/26～29)や台湾(10/1～5)、シンガポール(11/19～23)でのセールスコール、北陸デスティネーションキャンペーン(10/5・6オープニングイベント)他に参加し、観光や特産品のPRを実施しました。		
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
【①地域資源のブランド力向上】 ◆地域ブランドとして集客力がある「紅ズワイガニ」の魅力を発信するプロモーションの強化が必要である。今後は「紅ズワイガニ」や「体験メニュー」の魅力向上(磨き上げ)や情報発信に重点的に取り組みます。 【②地域の魅力発信体制の整備】 ◆人流分析システムや携帯電話GPS機能等を活用し、市内観光施設等の入込数や年代、性別等の観光データを収集、分析し、今後の観光戦略に活かします。 ◆各SNSの特性を活かし、情報を必要としている人へ、その人がアクセスしやすい方法で情報を発信します。 ◆令和4年度に制作したシティプロモーション動画を広告として、効果的に魚津をアピールします。 【③イベント・受け入れ体制の充実】 ◆「観光推進体制組織強化事業」の活動を踏まえ、魚津観光まちづくり株式会社と連携を図ってまいります。 ◆「よっしゃ来い!!CHOUROKUまつり」や「じゃんとこい魚津まつり」等、市内イベントの支援を引き続き行くと共に、効果的な助成となるよう実行委員会等と効果の検証を行ってまいります。「じゃんとこい魚津まつり」については、持続可能なイベントとなるよう、たてもんや花火の観覧席、並びに駐車場の有料化について検討してまいります。 【④広域観光ネットワークの振興】 ◆にいかわ観光圏に滑川市が加わったスケールメリットを生かした、効果的な観光イベントの出展や広域周遊観光メニューの造成、インバウンド対応の取組等に努めます。 ◆台湾との連携については、取り組み意欲のある自治体と優先的に連携・交流活動を進めます。台湾等との連携・交流活動が市民レベルに浸透するよう、周知等の取り組みに努めます。			